

平成23年度日本農業気象学会東北支部大会プログラム
会場：山形テルサ3階・研修室A

1 1月7日(月)

受付(12:30~13:00) : 3階・研修室A

1. 東北支部役員会(12:00~13:00) : 3階・研修室B

2. 一般研究発表(13:00~16:30) : 3階・研修室A

座長 横山克至(13:00~14:30)

1) 東北地方の作柄表示地帯の刈取期の予測

○川方俊和(東北農業研究センター)

2) アメダス観測値を補正した水稻生育予測情報について

○木村利行(青森県産業技術センター・農林総合研究所・作物部)

3) 日長時間の増減がイネ穂分化に及ぼす影響

岡田益己・加藤史之・○有賀秀陽・横井修司・松嶋卯月・庄野浩資(岩手大学)・鮫島良次(東北農研)

4) 着莢期の水ストレスがダイズの子実重に及ぼす影響

○熊谷悦史・鮫島良次(東北農業研究センター)

5) 根域冷却開始時期の違いがトマトの収量・品質に及ぼす影響

○岡田益己・白井克幸・松嶋卯月・庄野浩資(岩手大学)

6) 根域冷却処理がトマト葉の光合成色素含量ならびに光合成活性に与える影響

○庄野浩資・吉田伊織・松嶋卯月・岡田益己(岩手大学)

座長 木村利行(14:30~15:45)

7) 生体情報に基づくリモートセンシング指標

○濱田哲¹・皆川秀夫²・田中勝千²(¹北里大・院,²北里大獣医)

8) 一般気象観測データによる果樹園の日別融雪潜熱量の推定(続報)

○伊藤大雄(弘前大農生)・石田祐宣(弘前大院理工)

9) ニンニクの収穫後の「シート乾燥」における換気方法と仕上がりとの関係

○伊藤篤史・庭田英子(青森県産業技術センター野菜研究所)・八谷満(農研機構生研センター)・山崎博子(農研機構東北農業研究センター)

10) 2010年の夏期の高温による水田土壌窒素発現への影響

○横山克至¹・齋藤寛²・中川文彦³・熊谷勝巳¹(¹山形県農業総合研究センター、²山形県農業総合研究センター水田農業試験場、³村山総合支庁)

11) 過去100年のイネ品種の生育とメタン放出に及ぼす二酸化炭素濃度上昇の影響

○程 為国¹・小林理美¹・酒井英光²・俵谷圭太郎¹・長谷川利拓²、(¹山形大²農環研)

座長 皆川秀夫 (16:00~17:00)

12) 塩濃度が水稻の生育に及ぼす影響

○渡邊翔太¹・岩崎 悠²・皆川秀夫³・田中勝千³・杉浦俊弘³・鈴木由美子³ (¹北里大・学生, ²北里大・院, ³北里大獣医)

13) 東北地方における水稻の移植栽培における晩限日の推定について

○神田英司・菅野洋光・鮫島良次 (東北農業研究センター)

3. 震災関連の情報交換 (16:30~17:00)

5. 総会 (17:00~17:30)

4. 情報交換会 (18:00~、山形テルサ1階・レストランテルサ)

11月8日(火)

山形県園芸試験場見学 (別紙案内をご参照下さい)

※発表時間 10 分、質疑応答 5 分でお願いします。

※会場に用意する P C には PowerPoint2007 がインストールされています。

※当日、発表要旨を 20 部配布してください。後日支部会誌掲載用の講演要旨原稿をご提出下さい。

※下記アクセス図は、山形テルサ HP (<http://www.yamagataterrsa.or.jp>) より引用しました。

